

事故防止は社員を想う心から

上西氏「事故が多い会社はすぐにわかります」

監査方針・行政処分基準の強化によって法律に則った運行・労務管理は経営者にとって喫緊の課題となっている。また、2019年には月60時間超の残業代5割増しが完全実施されるなど、さまざまなコストアップ要因によってトラック運送業界を取り巻く環境は厳しさを増すばかりだ。そうした状況で何も対策をすることなく、もし重大事故を起こしてしまえば、事業停止処分、そして企業存続の危機に陥る可能性すらある。そこで今回、「秋の交通安全運動期間」の特別企画として、完全時給制を導入したことで2019年問題を早々とクリアした㈱中田商事社長の中田純一氏、そしてドライブレコーダーを活用した事故防止セミナーが話題を呼んでいる㈱ディ・クリエイト社長の上西一美氏に「労務管理と事故防止」をテーマに対談をしていただいた。(敬称略)



上西一美 1969年生まれ 神戸市出身 関西学院大学法学部法律学科卒業 大手企業を経て神戸市内のタクシー会社に入社。タクシー会社・バス事業立ち上げや運行管理、労務管理、人事(求人)、乗務員教育を担当。また、ドライブレコーダーを使用して事故削減率70%減を達成。平成16年、そのノウハウを元に有限会社ディクリエイトを設立し全国で事故削減のコンサルティングを展開中。また、タクシー会社向けコンサルティングも展開。監査対策、労務管理、人材募集等ノウハウを元に全国で幅広く展開中。
【セミナー実績】三井住友海上火災保険㈱、UFJニコスグループ、関西電力㈱、東京電力㈱、テックエンジニアリング㈱(東芝グループ)、豊田市役所、㈱デンソー関西、大阪日野自動車㈱、中部電力㈱、兵庫県タクシー共済共同組合、兵庫県トラック協会、福岡タクシー交通共済、福岡県バス協会、静岡県タクシー協会、沖縄県タクシー協会、長野県タクシー協会、高松県タクシー協会、岩手県タクシー協会、岡山県タクシー協会、秋田県タクシー協会、広島県タクシー協会、埼玉県タクシー青年会、三重県トラック協会、中部交通共済協同組合、静岡県トラック協会、国際自動車㈱、帝都自動車㈱、名古屋つばめグループ、近鉄グループ、京阪グループ、近江鉄道(西武)グループ、その他タクシー会社 運送会社多数
【テレビ出演】テレビ朝日「スーパーJチャンネル」、フジテレビ「とくダネ!」、NHK福岡 など

—上西さんは長年タクシー業界で活躍されてきましたが、トラック運送業界に進出したきっかけは何ですか？

上西 Facebookです。ちょうど関越道のバス事故があった3年前、FBトラック協同組合というサイトに申請し入れていただいた。そこで日々、交通安全に関する情報を流していた。そして半年くらい経過した頃、FB会員の愛知県運送会社が主催したセミナーに参加した際、講師の方の機器のトラブルで急に私が講師をする事になったんです。そのときに「持ち時間を延長してセミナーをしてくれ」という話になって急ぎよすることになった。その時に、左前に松井(善行)さん、目の前に川北(辰実)さんがいらっちゃって「なかなか面白いな」と言っていた。それがきっかけでトラック業界でも講演が増えっていった。

—急に言われて講師ができたんですか？

上西 これまでタクシー業界で講師をしてきた経験があったので、いつでもできるように常にパソコンは用意していた。中田社長ともその後、セミナーで初めてお会いした。私は10年前の運送業界は知らないが、中田社長が壇上で評価給制度やデジタコの話をしているのを見て、勉強する姿勢がすばらしい。すごい集まりだと思った。

時代の流れに逆らうな

中田 ここ数年は特に業界は変わったと思う。厳しさを増す労務管理問題は中途半端に

やらずにとことんやろうという経営者が増えてきたと思う。また、事故防止についても、それにかかる投資は必要と捉えるようになった。

上西 11年この仕事をしているが、事故防止の講演をこれだけするようになったのはここ3年くらい。それまではタクシー業界での監査対策などが多かった。

中田 監査対策というのは私はおかしいと思っている。普段やっていないことをやっていたかのように対策するということだから。

上西 そうなんです。私もテクニックだけをアドバイスするやり方に疑問を感じることはあります。例えば、監査対策に入ると管理者は点呼簿を一生懸命記入し出す。本来は従業員一人ひとりの顔を見るべきなのに、書面とだけ向かい合う。だから、点呼簿はバッチリだが中身はガラス細工のようなもろいものでしたね。

中田 時代の流れに逆らわず法律のと真ん中を進めば飯は食っていけると思う。例えば2019年、月60時間を超える残業代に5割増しの賃金を払うことが現実となり、いよいよ真剣に取り組まなければならぬ。さらにドライブレコーダーも当時は多くの事業者がそんなお金はないと導入しなかったが、今は当たり前のように装着されている。

上西 タクシー業界では当たり前ですが、これだけ長時間労働問題が叫ばれているのにトラック運送業界にはどうして隔日勤務制度やニシャサン(2台の車両を3人で回す)が普及していないのかなと思う。

歩合制では人が定着しづらい

中田氏「時給制は労使問題解決にも役立つ」

1車1人制は見直すべき

中田 それは、この車はこの人が乗るという慣例と意識があるから。これを変えるのは大変なこと。当社でも以前は1台のトラックに1人のドライバーだったが、時間給制にしてから、車両の稼働率を上げると同時にドライバーの法令労働時間を守るためにローテーション制に変えた。

上西 そう考えるとこれまでの取り組みによってトラック屋さん和物流会社との違いがハッキリしてきた気がする。

中田 時間給制にして間違いなく言えるのは損益分岐点を超えると利益率が大幅に上がるということ。これは歩合ではありえない。

上西 歩合制はドライバーが自分で稼いだ運賃を会社に納めているという意識が強くなり、帰属意識も薄くなりがちです。

中田 歩合制によって定着率は上がらないし、いつまで経っても労使問題が解決できない原因ともなっている。

上西 時間給制は稼ぐよりも自分の時間を大切にしたい今の若者のライフスタイルに合っているとも思います

—労務管理と同様、事故防止に取り組む企業も増えてきています

上西 ただ、ドライバーや管理者に「なんのために研修をやっているの」と聞くと、明確に答えられない人が多い。やらされるのではなく目的意識を持って取り組まなければ意味がないと思う。

—中田社長は早くからドライブレコーダーを導入し安全管理をしていました

中田 たしかに導入は早かったが機械に頼った部分があった。お金を使えば事故は減るだろうと。たしかに大きな事故は減ったが細かい事故はまったく減らなかった。一人ひとりの意識を変えていくことが大切だと痛感した。



中田純一 ㈱中田商事(三重県伊賀市)代表取締役 1963年生まれ。81年三重県立亀山高等学校普通科卒。81年トヨタ自動車(株)入社。85年(有)中田産業グループで居酒屋「こてつ」開店。95年中田商店創業(産業廃棄物収集運搬業)。00年(有)中田商事設立、「常に社会に必要とされ、顧客に感動を与えられるようなサービスを提供できる企業であり続ける」を経営理念とし、社会的インフラとしてのネットワークの高度化、より便利で快適な生活関連サービスの創造、革新的な物流システムの開発を通じて、豊かな社会の実現に貢献。現在、保有台数約60台、従業員数80名の企業を形成。国土交通省自動車交通局貨物課が主催した「若手トラック経営者等によるトラック事業の明るい未来を切り開く方策等を検討する研究会」に参画したメンバーによる研究会として設立した「NS物流研究会」の副会長を務めるなど中央にも顔が広い。

自販機が安い会社は事故が少ない？

上西 研修をしても、事故が減る会社と減らない会社の傾向がある。減らない会社は何かもコンサルタント任せだから。減る会社は研修で学んだことを点呼で繰り返したり個人面談をしたり、とにかく自分たちで実践している。一過性で終わらせてはいけない。コンサルは起爆剤としては有効だが、結局は自分たちでやらなければ効果は続かない。

中田 私が関わっているサッカーでも同じだが、監督が選手にやらせている間はそこそこ強くなるが、満足いく結果は出ない。選手が考え自発的に動かなければ伸びない。当社もようやく管理体制がキ

ツッとし出したこの時期だからこそ、自発的な安全活動は大切だと思う。

上西 風通しの悪い会社も事故が多い。社長にモノが言えないので改善ができない。また、そういう会社は社内営業をするので事故が起きても社長にばれないようのみ消したりするケースもある。

—他にも事故が少ない会社の特徴はありますか？

上西 例えば雨の日などに傘立ての傘が整頓されている会社は事故が少ない。さらに、自販機の価格が定価より安く設定している会社も事故が少ない。

—自販機はなぜですか？

上西 本来は定価で売ることが当たり前だし、それでまったく問題ないと思うのだが、あえて価格を下げているのは従業員のことを大切に思っている経営者の一つの姿勢の表れだ。従業員を大切にすると事故は少ない。かといって定価で売っている会社に事故が多いというわけではない(笑)

事故のペナルティ再考を

上西 また、事故が起こった際にまず「誰がやった」と聞く会社は事故が減らない。本来、「ケガはないか」とドライバーの身体を心配すべき。中田 たしかに過去は変えられないからどうしようもない。事故を反省材料として今後をどうするかを考えることが大切だと思う。

上西 そうですね。ですから、例えば事故を起こしたドライバーに罰金などペナルティを科している企業はなるべくなくしたほうがいいと思いたい。